

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2016～2017年度 大宮西ロータリークラブ週報



創 立：1963年3月22日	会 長 新見 和男	第2480例会	2016/ 7/25
例会場：パレスホテル大宮	幹 事 渋谷 廣慶	発行日	2016/ 8/ 1
例会日：月曜日12:30～13:30	会報委員長 平岡 健太	会報当番	平岡 健太

会長あいさつ

会長 新見 和男

皆様こんにちは。今日は7月25日、いよいよ本格的な真夏に突入しました。皆様におかれましては、体調維持に留意されてすやかに夏を乗り切って頂きたいと思います。



さて、暑さを少しでもしのぐ方法は、皆様それぞれお持ちだと思いますが、素朴で簡単な耐暑法として「かき氷」があげられます。

実は、本日7月25日は、「かき氷の日」だと言う事ご存知だったでしょうか。この記念日は、日本かき氷協会という団体が制定したもので、かき氷の別名であります。夏氷の「な(7)つ(2)ご(5)おり」の語呂合わせから、また、1993年のこの日、山形市で過去最高の猛暑日となったため制定されたそうです。

因みに、27日は「スイカの日」だそうです。ご存知だったでしょうか。選定理由は、スイカの縦縞模様を綱にたとえ27を「つ(2)な(7)」と読む語呂合わせから記念日に定められたそうです。スイカの原産は南アフリカで、日本には室町時代以降に中国から伝わったとされています。漢字では「西瓜(にしりのり)」と書きますが、これは中国語に由来したもので、中国の西方(中央アジア)から伝来した瓜という事で、この名称が付いたそうです。

ところで、日本人は食後のデザートにケーキやお菓子を食べますが、中国人はお菓子より果物を食べる人が多いそうです。果物が安いという事からだと思いますが、特に中国人が好きな果物といえばやはりスイカだそうです。

日本ではスイカを食べるときに塩をふって食べますが、中国では砂糖をかけて食べるそうです。スイカの甘みを出すのにも国によって文化の違いがあるみたいですね。夏の風物詩として「かき氷」「スイカ」「浴衣」「盆踊り」等々、色々あげられますが、いずれもある意味暑さをしのぐ方法といえます。

さて、ベネファクター4名決まりました。ご協力ありがとうございました。

本日、部門委員長、委員長方針の第2回目です。どうぞ宜しくお願い致します。

幹事報告

幹事 渋谷廣慶



- ①来週8月1日(月)午前11:00より“理事役員会”を開催致します。該当の方は、是非ご出席ください。
- ②第3、第4グループで作成している「会員名簿作成のためのご確認のお願い」を本日皆様のお手元にお届けします。各種変更されている方は、この際修正して下さい。
- ③大宮自衛隊協力会より「富士総合火力演習」見学会の案内が来ております。詳細は事務局まで。見学会実施日は8月27日(土)。
- ④第4グループ他クラブよりの誘いがきています。
 - ・大宮東RC
「第20回東大宮サマーフェスティバルのご案内」
8月5日(金)、8月6日(土)
 - ・岩槻東RC
「例会メーキャップのお誘い」
8月9日(火) 12時30分(12時より)
さいたま市民会館 いわつき 3F
 本日は、以上です。

委員長報告

会員研修委員会
木本栄一 委員長



- ・本日“これだけは知っておきたい「ロータリーの基礎」”配布について。
- ・ロータリーの目的「知り合いを深めることによって奉

親睦と奉仕そして人づくり

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: info@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



仕の機会とすること」の通り、例会場で皆さん是非
どんどん交流を深めて下さい。

例会主題：部門委員会方針

■広報部門

染谷義一 委員長



地区の広報部門委員長は4月の地区協議会や7月の地区、広報・会員増強維持部門委員会の合同セミナーにおいて「広報部門委員会は増強するための広報」をテーマに具体的な方法を考えて実践的に行っていきたくて仰っておりました。

新見年度の長期計画委員会においても、会員の増強と広報をコラボさせ計画性をもって実行して行く戦略計画を予定者段階で練り上げました。

当広報部門では内外に向けての広報をどの様にして会員増強に繋げていくのか、広報雑誌委員会、クラブ会報委員会が連携をとりながら進めてまいります。

■広報・雑誌委員会

榎本貞寿 委員長

代理 染谷義一 部門委員長

(略代読：年度計画書をお読みください)

■クラブ会報委員会

平岡健太 委員長



(年度計画書の通りです。お読みください)

■会員増強維持部門

高橋誠一 委員長



早く130人の会員にしたいと思います。皆様ご紹介宜しくお願い致します。

■会員増強維持委員会

小林光司 委員長



先日、道山閣で会員増強維持委員の年次活動計画の話し合いをしました。その中で色々と意見が出ました。

- ①会長が会員増強の話をする。
- ②会員に対してロータリークラブの案内を作成し渡す様にする。
- ③ロータリークラブに入会された方へのフォローを会員1人1人が行うようにしてもらいます。
- ④維持
新しく入会した会員さん達の勉強会・懇親会を行いロータリークラブを理解してもらう。
- ⑤ロータリークラブのメリットとして、

大宮西ロータリークラブは現在111名の会員がおり、仕事の話も出来るので仕事にも繋がっています。又奉仕活動は1人では出来ないがロータリークラブは組織で出来るので、地域奉仕に貢献もできます。

■会員選考委員会

田口修身 委員長



会員選考委員会の委員長に任命されました田口です。今年度は会員の皆さんから推薦されました入会予定者が会員として相応しいかどうかの審査を行う役割をさせていただきます。

今年も多くの推薦をいただき、130名の会員を目指しています。中期的には150名のクラブを目指しています。会員選考委員会が忙しくてしょうがないというくらい推薦をお願いいたします。

■奉仕プロジェクト部門

高橋秀樹 委員長



奉仕プロジェクト部門は職業奉仕委員会、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、シスタークラブ委員会の4つの委員会で構成されており、総勢43名の体制でこの一年活動して参ります。部門としてのテーマは2つ。一つは、クラブテーマである奉仕活動を全員で行い今までに味わったことのない驚きや感動でロータリーを実感して貰うこと。二つ目は来年度の地区補助金事業とまだ取り組めていないグローバル補助金事業を企画していくことです。7/16に地区の財団部門セミナーに出席し研修を受けて参りました。グローバル補助金事業は色々とクリアすべき条件がありなかなか難しいですが、前向きに検討していきたくと思っています。

会員の皆様が奉仕活動に参画していただきまさんと奉仕事業は成り立ちません。是非とも参画をお願いいたします。各委員会の具体的な内容は、各委員長よりご報告させていただきます。

■社会奉仕委員会

吉田奉行 委員長

代理 高橋秀樹 部門委員長

社会奉仕委員会として取り組む事業としては、

1. 今年度地区補助金活用事業として、大宮ろう学園のグラウンドに夜間照明を2基設置し、点灯式移動例会を実施します。時期については学園側と検討します。
2. 継続事業では、
 - ①ピンクリボン運動ー
 - ・10/1ソニックシティビルをピンク色にライトアップします。
 - ・10/9ピンクリボンライトアップ点灯式(17:00~)
 - ・10/29大宮区民ふれあいフェアにブースを出展

②ナイトミュージアム-3/25開催で検討

③大宮ろう学園ー

・11/5-6 のばら祭 バザー品の提供を予定しています。その他、大宮ろう学園関係、砂場清掃、障がい者スキー、献血協力等につきましては順次検討し、日程等が決まりましたらその都度皆様にご連絡させていただきます。

この一年間、奉仕活動への参画を是非ともお願いいたします。

■職業奉仕委員会 竹内雅人 委員長



今年度、職業奉仕委員会の委員長を務めさせていただきます竹内雅人です。一年間宜しくお願い致します。職業奉仕はロータリークラブの根幹の一つであり、奉仕の理念を掲げて以来世界中で継続されています。職業を通じて奉仕をすると云う事は、日本人ならではの三方良しの精神と同じと考え活動をさせていただきます。初めての委員長ですので皆様のご指導ご鞭撻をお願い致します。

■国際奉仕委員会 池田 進 委員長



(年度計画書の通りです。)

■シスタークラブ委員会 大楽 剛 委員長



(年度計画書の通りです。)

■青少年奉仕部門 小沢 孝 委員長



今年度、青少年部門委員会は青少年交換委員会とインターアクト委員会の2委員会構成されます。青少年交換委員会 委員長は、坂本委員長、インターアクト委員会は齊藤委員長です。

両委員長とも初めての委員長です。皆様のご協力をお願い致します。

この部門のプログラムは、理解しやすいプログラムです。入会間もない会員さんも一緒に勉強致しましょう。1年間、宜しくお願い致します。

■青少年奉仕委員会 坂本哲朗 委員長



当クラブでは、今年度、青少年交換留学生の受け入れ及び派遣はございません。

次年度以降の「青少年交換プログラム」再開に備え、高校生の海外留学を通じた国際理解と平和と親善の意義を、クラブ内外へPRする活動を実施して

ゆけたらと考えております。

また、インターアクト委員会とも連携・協力しながら、次代を担う青少年とロータリークラブとが共に活動する場を広げていきたいと思っております。

青少年奉仕委員会メンバー：副委員長 野村幸永、委員 吉田暎二、上田謙二、川井理砂子、(略敬称)

■インターアクト委員会 齊藤政春 委員長



今年度のインターアクト委員会を担当させていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

活動内容は、二点でございます。一つ目は、埼玉栄高等学校インターアクトクラブとの連携を図り活動支援していくことです。二つ目は、RI第3750地区(韓国)との第29回インターアクト交換研修を中心に活動をして参ります。埼玉栄中学・高校吹奏楽部の定期演奏会は、とても観客を感動させる素晴らしいステージです。是非、次回の定期演奏会には、多くの会員の皆様にご参加いただければと思います。

今年度、小沢青少年奉仕部門委員長、委員会メンバー協力し合い頑張ってお参りますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

■財団支援部門 荒井伸夫 委員長



財団支援部門の役割は二つあって、一つはR財団と米山財団の活動資金の寄附を募ること。二つ目は各財団の活動プログラムに参加すること。

寄付集めは年度当初に会費から充当され100%達成しましたので、今年は財団活動へどう参加するかにて特化します。

- ①2017年はR財団100周年に当たり、地区も色々なことを計画していますが、クラブレベルでもどのようなイベントを行うのか。
- ②グローバル補助金へチャレンジするための準備研究
- ③米山奨学生の世話クラブになるためのアプローチ
- ④財団月間、米山月間での担当例会の実施方法
- ⑤複雑なR財団と米山奨学を理解するための勉強会の実施

皆様のご協力をよろしくお願い致します。

■ロータリー財団委員会 井上勝美 委員長



今年度はロータリー財団100周年を記念する年です。ベネファクター3名予定しましたが4名ありがとうございます。ご紹介致します。齊藤 照夫会員、大宮西RC在籍20周年を記念しまして渋谷廣慶幹事、田口修身パスト会長、新見和男会長 誠にありがとうございます。また100周年事業としてグローバル補助金を活用したプロジェクト研究会を発足し立案致します。宜しくお願い申し上げます。

■米山記念奨学委員会
鈴木恭二 委員長



今年度は、奨学生の受け入れはありませんが、来年4月から受け入れ出来る様にしたいと思います。

また、前年度同様に普通寄付金¥5,000—特別寄付金¥20,000—併せて¥25,000—の100%達成できました。会員の皆様1年間宜しくお願い致します。

ロータリーの目的



川井理砂子 会員

4つのテスト



山崎一祥 会員

